

町政懇談会での ご質問・ご意見を紹介します

平成21年度の町政懇談会を、10月23日から10月29日まで7回にわけて開催しました。

懇談会では、町から耐震改修計画や地域情報通信基盤整備事業などについて説明し、参加した町民の皆さんからのご質問やご意見をいただきました。今回はいただいたご質問、ご意見を抜粋してご紹介します。

幌延町耐震改修計画の概要について

・昭和56年5月以前に建てられた住宅の耐震診断及び改修に対し、補助金等の制度があります。

Q 問寒別公民館などの耐震化はどう考えているのか。

A 耐震基準の該当建築物にはなっていないが、

規模が小さくても公共施設については耐震化を図っていく。

Q 耐震審査は強制ではないのか。

A あくまでも所有者の任意。

Q 建物ばかりではなく、人の避難支援はどうなっているのか。

A 今、安全安心のまちづくりということと条例をつくっていると。条例が出来たら行動計画をつくる。それとあわせ、要援護者関係のプランも作り、各町内会のご協力をいただきながら対応していく。

幌延町地域情報通信基盤整備事業について

・町内全域を光ファイバーで結び、地デジの難視聴対策や双方向告知通信システムを全戸に導入することによって、緊急防災放送や日

常のコミュニケーションを充実させます。

Q このシステム導入によって、今までの防災無線はなくなるのか。

A 連携して行う。災害など緊急の情報手段として使っていく。

Q 事業所にも告知システムはつくのか。

A 防災や緊急情報も含まれると思うので、事業所への配置も検討する。どういうところに導入するか、仕分けを整理してからお知らせする。

Q 光ファイバーでテレビも見られるのか。

A 中継局からの電波を受信できない世帯については、光ファイバーでテレビ放送を流すが、今まで通り電波でテレビが見られる世帯はアンテナを利用して欲しい。

宗谷管内への移管について

・幌延町は平成22年4月1日から、宗谷総合振興局管内に入ります。

Q 選挙の区分けも変更になるのか。

A 道議会議員選挙については、宗谷の選挙区になる。国政選挙については、公職選挙法の改正があるまでは今まで通り。

Q どういうものが留萌支庁から宗谷支庁に変わるのか。

A 現段階では、北海道の事務については、ほとんどのものが宗谷管内に移行する。家畜保健所は町内にあるが、浜頓別の保健所管轄になる。ただ、いろいろなサービスは今まで通り地元で受けられるよう要請している。警察や開発など、道以外の事業は今ままでおり。人間のほうの衛生関係は稚内保健所となる。

その他

Q 問寒別の町道の整備はいつやってくれるのか。

A 町民会館前の通りを平成22年に調査して2カ年計画で着工する。ほかにも全体的なものを見て決めていく。

Q 町道のバリアフリー化しているが、来年はどこを予定しているのか。

A 役場と老人福祉センターの間の2条伸通線に手をつけて行く予定。

Q 天塩大橋は何時頃完成になるのか。

A 5年から10年以内の予定。政権交代になって皆さんいろいろ心配していると思うが、防災事業ということなので大丈夫かと思っている。

Q バイパスが出来たら、下沼の40号線は国道として残るのか。



問寒別市街地区